

平成29年度 民間団体との協定締結による森林づくり事例 (東島森林性海鳥の地)

[協定団体] (特非)小笠原自然文化研究所

[活動の目的]

外来ほ乳類が全て駆除された東島において、希少種であるセグロミズナギドリやオガサワラヒメミズナギドリなどの森林営巣性海鳥類の利用状況をモニタリングし、これらの営巣環境を保全するための基礎資料を収集する。



平成30年1月には自動撮影カメラ映像の整備、セグロミズナギドリの営巣環境整備、シロツブ分布状況の観察を実施。

